

山形県国有林野等所在市町村長有志協議会を開催しました

令和7年10月29日(水)に飯豊町の「道の駅いいで めざみの里観光物産館」にて「令和7年度山形県国有林野等所在市町村長有志協議会」が開催されました。

この協議会は、東北森林管理局管内の5県でそれぞれ開催しているもので、地域社会と国有林野事業の連携の強化を図り、もって地元農山村の社会経済の発展と国有林野事業の円滑な遂行に寄与するため、管内に国有林野等が所在する市町村が参集して県内4ブロック(庄内・最上・村山・置賜地区)の持ち回りで開催するものです。今年度は置賜ブロックでの開催です。

当方は協議会の代表世話人である仁科小国町長をはじめ山形県内各市町村よりご出席があり、山形県からは森林ノミクス推進課よりご臨席いただきました。森林管理局署からは局長、県内の森林管理署長等が出席しました。

会議では、事務局より、林野庁の令和8年度予算の概算要求、『森の国、木の街づくり宣言』プロジェクト(以下「プロジェクト」)、市町村への支援・連携例、東北森林管理局へのご意見ご要望に対する回答、などの説明を行い、その後意見交換を行いました。

参加者の皆様からは、野生鳥獣による森林被害についての要望や、林野火災・豪雨災害からの復旧の経過報告等がありました。また、プロジェクトについての質疑が多くあり、中には「当市はプロジェクトに参加したい」との前向きな発言もいたたく等、関心の高さが伺えました。

このプロジェクトは、自治体・企業等が建築物の木造化などの木材利用と、その効果の見える化に取り組むことを宣言するものです。詳しくは林野庁のホームページをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/mokusan/rinvahp/20251001-1.html>

今後ともこのような機会を通じて、市町村等関係者の皆さまとの連携を深めながら、地域の課題の解決に取り組んでまいります。ご多忙の中、飯豊町さまをはじめ、協議会にご出席をいただいた皆さんに厚く御礼を申し上げます。

